

■施工方法



■標準仕様

気温：23℃の場合

工程	塗料系統	塗料名	塗回数	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	標準塗付量 (kg / m ² / 回)	標準膜厚 (μ / 回)	希釈率 (%) (重量比)	施工方法
素地調整	発錆部の浮塗膜、劣化塗膜がある場合は、スクレーパーなどにて除去し粉塵などを清掃すること。塩分、油分がある場合は水洗などを行い、完全乾燥する。							
下塗り①	特殊水性錆転換塗料	サビキラープロ	1	3時間以上	0.14～0.18	25～30	0～5	ローラー・刷毛・エアスプレー
下塗り②	特殊水性錆転換塗料	サビキラープロ	1	6時間以上	0.14～0.18	25～30	0～5	ローラー・刷毛・エアスプレー
上塗り①	特殊アクリル変性エポキシエステル樹脂 (水性)	サビキラーカラー	1	3時間以上	0.1～0.14	25～35	0～5	ローラー・刷毛・エアスプレー
上塗り②	特殊アクリル変性エポキシエステル樹脂 (水性)	サビキラーカラー	1	—	0.1～0.14	25～35	0～5	ローラー・刷毛・エアスプレー

※塗布量及び塗り重ね乾燥時間は、被塗物の形状、施工環境、天候等に左右され易いため実際には多少増減があります。
※ひどく深いサビの場合は下塗り①の前に、アンダーコートとして水100%で希釈したサビキラープロを塗布してください。

■注意事項

- 気温5℃以下、雨天、湿度の高い(85%以上)時、及び風が強い日には塗装しないでください。結露する季節は早め(午後3時頃)に塗り終えてください。
- 通気性の悪い所や湿度が高い降雨時での塗装は、密着不良や乾燥不良によるダレ発生の原因になります。また光沢の低下にもなりますのでご注意ください。
- ツルツルした面(アルミ・ステンレスを含む) やツヤのある旧塗膜は、表面を目荒らしし、清掃してから塗装してください。
- 使用前には十分に攪拌してください。
- 希釈する場合は清水が水道水を使用してください。
- 被塗物の油分、水分、ゴミ等は完全に除去してください。
- 下塗りの処理後、塗装面がに黒や茶色の斑点がでる場合がありますが、サビとの反応によるものです。異常ではありません。
- 塗装直後の雨、雪がかからないようご注意ください。

販売元

昭和建設株式会社
SHOWA CONSTRUCTION CO.,LTD.
BAN-ZI 神奈川正規代理店
神奈川県横浜市保土ヶ谷区和田1-13-21 工藤ビル2階
0120-391-052

【製造・開発】
特殊塗料開発製造メーカー

BAN-ZI 株式会社

株式会社 BAN-ZI (バンジ) 〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町 118
☎ : 0120-012-280 E-mail : info@ban-zi.jp URL : http://www.ban-zi.jp



カタログ NO: ASK201905

BAN-ZI

サビキラー ALL水性サビ止め工法

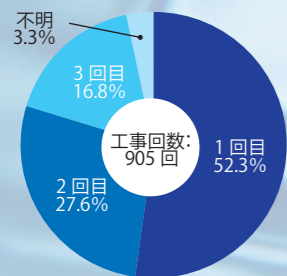
「働く人」と「住む人」と「環境」を第一に。
人と環境に優しく、安全で安心をお約束する「水性防錆塗料」を使用した画期的な工法。



『ALL水性サビ止め工法』による大規模修繕が実現する、
「人」と「環境」にやさしい社会作りを推進します。

大切な人の笑顔、ずっと。

大規模修繕工事は、居住者にとっても施工作業員にとっても安全であることが一番重要なポイント。
油性塗料の溶剤臭はマスクをしている作業員にも堪えます。
居住者の方々は、工期の間その臭いと中毒のリスクに直面し続けているのです。
油性塗料による「臭い」や「健康被害」の不安を伴う大規模修繕も、BAN-ZIの推奨する鉄部のサビへの『ALL水性サビ止め工法』で全ての人ができる工事が実現可能となります。



『拡大する大規模修繕の市場規模と水性化への必要性』

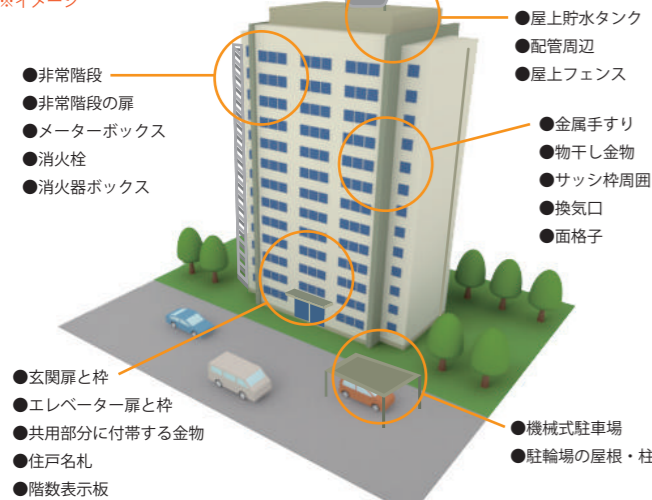
今や約7,000億円の市場規模とも言われ、3年間で約900件以上の大規模修繕工事が行われている現状で、油性塗料による「人」や「環境」への影響は決して見過ごせない深刻な問題です。
近年は外壁の水酸化は進むも、鉄部の修繕に使用される塗料はまだまだ油性の物が多く、「臭い」や「健康被害」の要因となっています。

調査対象大規模修繕工事の工事回数別割合
(直近3年間に受注したマンション大規模修繕工事)
出展：国土交通省「マンション大規模修繕工事に関する実態調査について」2018年5月より

大規模修繕工事の「鉄部のサビ」にも、これまでの油性塗料から水性塗料に切り替えて、安全で安心できる工事に切り替えませんか？

大規模修繕工事の鉄部塗装箇所（一例）

※イメージ



すべての施工業者様に自信をもってお奨めしたい、
BAN-ZI が推奨する『ALL 水性サビ止め工法』が実現できること。

人にやさしい工法



～「働く人」と「住む人」の健康を守る～

社会にやさしい工法



～「近隣・周辺」や「自然環境」への配慮～

『ALL水性サビ止め工法』とは…

従来より、マンションなどの大規模修繕の鉄部防錆処理にはほとんど油性塗料が使用されてきました。BAN-ZIでは環境問題なども踏まえ、下塗り・上塗り共に高性能な水性塗料を使用することで強力な防錆効果を発揮する『ALL水性サビ止め工法』を開発しました。
下塗りに使用する水性錆転換塗料「サビキラープロ」は、サビに直接塗布が出来る為ケレンの手間やコストをカットし、安全にサビを止めることが期待できます。
上塗りにはエポキシ系でありながら水性の上塗り塗料として開発され、油性並みの防錆力を保持する高性能な水性防錆塗料「サビキラーカラー」を使用します。
共に水性塗料を使用することで、作業員や居住者の健康被害や環境への影響を最小限に抑え、火災の危険性もなく安心して工事を遂行できます。また作業性も抜群で1液性ですので廃棄物も少なくなります。
『ALL水性サビ止め工法』は、工事期間の足場に困られた生活をより安全で安心して過ごせる事を追求したこれまでの常識を覆す高性能サビ止め工法です。



『ALL水性サビ止め工法』の4つポイント！

オール水性である

『ALL水性サビ止め工法』で使用する塗料は**全て水性**です。
油性独特の「溶剤臭」がなく、作業員にも居住者にも共にやさしく**安全で安心**な水性塗料です。
下塗りのサビキラープロ錆転換塗料は、鉄部が多少濡っていたり濡れていても、ウェス等で拭いて直ぐの塗装も可能です。
上塗りのサビキラーカラーも水性のため、塗装間隔も非常に短く速乾性で工期短縮に有利です。

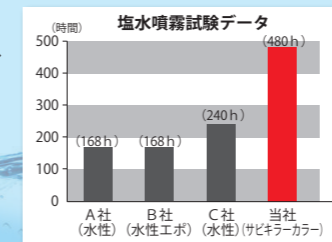
サビにそのまま塗れる！

サビを全て落とす必要がなく**サビに直接塗布**できるので、作業の手間を省き**コストと作業時間を大幅に削減**できます。
また、抜群の効果と安全性を期待できる塗料です。
サビ転換反応は水と反応して起こる為、油性よりも水性の方がよりサビ転換の力を発揮します。



高性能な水性防錆塗料

水性塗料で**油性以上の防錆効果**を保持し、刷毛目もつかず鮮やかな光沢の仕上がり。
食品衛生法も適合しているので、子供がいる環境でも**安心してご使用**頂けます。
ご指定の色での調色も可能で、手すり、ドア部、配電盤など様々な箇所に最適です。



作業性が抜群

下塗りサビキラープロは**多少の湿りや濡れがあっても施工可能**。
ケレン作業の手間もはぶけ、**下地を選ばず安心して作業**できます。
上塗りサビキラーカラーは、**水性でありながら驚きの速乾性**で、ローラーや刷毛目が殆どつきません。
水性は刷毛目がつきやすいと言う弱点がありましたが、**油性並みに作業性を向上**しています。